

2014年(平成26年) 7月28日号

NO. 2641 (毎週月曜日発行)

株式会社 週刊住宅新聞社

本社 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-9-4 中公ビル
TEL.03(5363)5810 FAX.03(5363)5815 郵便振替口座 00120-5-83424
発行人 長尾 浩章 昭和35年5月10日 第三種郵便物認可

http://www.shukan-jutaku.com/

週刊住宅

CFネット流大家実践塾

120

女性のための不動産投資

時間に制約ある主婦も可能

社会にかかわる選択肢の一つ

私は子どもができたこと、自分は多くの価値を生み出しているのだから、周囲の人がサポートしてくれるのが当たり前だと思い、また、自分より無能であるかのように感じてしまう。家庭崩壊のイエローサインだ。

また、専業主婦になることで、自分の名前を名乗ることが一切なくなった。例えば、パーティなどに呼ばれ、お祝儀などを出すときの名前は、自分の名前ではなくすべて夫の名前だ。けでことが足り、子どもを

不動産投資は、時間の自由度が高く、スキルや工夫次第で自分に合った投資スタイルを選択して行うことができる。そして、リスクを抑え、安全度の高い投資を

連れて保健所での検診や保育園、幼稚園に行くこと、自分の名前を一切呼ばれることはなく、「〇〇ちゃんママ」「〇〇ちゃんのおばちゃん」と呼ばれるようになる。

1年間365日、ほとんど評価のされない3回の食事と掃除と洗濯をこなす。こなし、テレビを見ながら、深夜まで帰らない夫の帰宅を待ちながら、いったい私はどこに消えてしまったのだろうか、と嘆く専業主婦は少なくない。

心奪われた。しかし、家事や育児には報酬がない。専業主婦は3食昼寝つきの気楽な職業だと揶揄されることもあるが、私にとって専業主婦になることは、家族への愛情だけをたよりに、自分のすべての時間を提供し、「社会的には価値を生まない人」という存在になることだった。

精神的に仕事をしている人が、この感覚を理解することは、非常に難しいと思う。

仕事で活躍する人の多く、多くの女性たちは、子育てが一段落したら、もう一度社会への復帰を願う。収入を増やしたい人は、子どもがいない合間の時間を使ってパートタイムの仕事をしたり、主婦同士のサークルを作り、特技を生かしてもの作りに励んでみたい。

「主人の収入が潤沢にある人でも、趣味の世界で社会とのかかわりを持ち、自分が存在する意味を見いだそうとする。」

「不動産投資は、時間の自由度が高く、スキルや工夫次第で自分に合った投資スタイルを選択して行うことができる。そして、リスクを抑え、安全度の高い投資を



シー・エフ・ネット企画開発室 宅地建物取引主任者 新井誠子